

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月9日
東

上場会社名 中央ビルト工業株式会社 上場取引所
 コード番号 1971 URL <http://www.chuo-build.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 齋藤 健
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経営統括本部長（氏名） 松澤 範生（TEL）03-3661-9631
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,080	14.4	△56	—	△58	—	△61	—
2022年3月期第1四半期	1,817	△5.3	6	—	61	—	58	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△26.23	—
2022年3月期第1四半期	25.00	—

四半期経営成績に関する注記

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,397	2,570	30.6
2022年3月期	8,525	2,650	31.1

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 2,570百万円 2022年3月期 2,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2023年3月期	—				
2023年3月期（予想）		0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,004	△1.2	132	△14.6	112	△44.1	79	△58.9	33.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	2,378,740株	2022年3月期	2,378,740株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	27,496株	2022年3月期	27,446株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期1Q	2,351,244株	2022年3月期1Q	2,351,517株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」を参照。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢による資源・エネルギー価格の上昇や、急速に進行した円安、中国におけるゼロコロナ政策による都市封鎖等の影響から、景気の先行きは不透明な状況となっています。

当社の主な関連業界である建設及び住宅業界においては、公共投資が堅調に推移しており、業界の需要動向は緩やかながらも改善に向けた動きが継続しています。

このような状況の中、仮設部門は市場の競争激化が顕著となり苦戦を強いられておりますが、住宅鉄骨部門の製造は堅調に推移し、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,080百万円（前年同四半期比14.4%増）と増収となりました。一方、損益面においては、営業損失56百万円（前年同四半期は営業利益6百万円）、経常損失58百万円（前年同四半期は経常利益61百万円）、四半期純損失61百万円（前年同四半期は四半期純利益58百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(仮設機材事業)

社会インフラ整備等による建設需要は持続しているものの、鋼材の高騰やエネルギー価格の上昇等により需要家の購買意欲は低調のままで、また価格競争もより激化しており、売上高は541百万円（前年同四半期比13.2%減）と減収となりました。セグメント損失86百万円（前年同四半期はセグメント損失43百万円）となりました。

(住宅鉄骨事業)

住宅鉄骨用部材の好調な需要に支えられ、売上高は1,538百万円（前年同四半期比28.9%増）と増収となりました。一方、損益面では、セグメント利益32百万円（前年同四半期比39.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の総資産は8,397百万円となり、前事業年度末に比べ127百万円減少しました。流動資産が3,839百万円（前事業年度末比103百万円減）、固定資産は4,558百万円（前事業年度末比24百万円減）となりました。総資産の主な増加要因は、棚卸資産278百万円が増加した一方、現金及び預金373百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債合計は5,827百万円となり、前事業年度末に比べ46百万円減少しました。流動負債が3,796百万円（前事業年度末比51百万円増）、固定負債が2,030百万円（前事業年度末比98百万円減）となりました。負債の主な増加要因は、買掛金278百万円が増加した一方、短期借入金が100百万円、長期借入金が99百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は利益剰余金が80百万円減少したことなどにより2,570百万円（前事業年度末比80百万円減）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月20日の決算短信で公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,466,207	1,093,080
受取手形及び売掛金	1,432,998	1,415,178
棚卸資産	1,015,538	1,294,144
前払費用	14,089	13,636
未収入金	11,340	20,734
その他	3,987	4,130
貸倒引当金	△1,289	△1,273
流動資産合計	3,942,873	3,839,632
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,973,183	1,975,533
減価償却累計額	△1,655,435	△1,662,155
建物(純額)	317,747	313,378
構築物	736,072	736,072
減価償却累計額	△517,341	△524,022
構築物(純額)	218,731	212,050
機械及び装置	790,860	794,410
減価償却累計額	△698,601	△703,167
機械及び装置(純額)	92,259	91,242
貸与資産	6,969,914	6,981,928
減価償却累計額	△6,503,962	△6,518,747
貸与資産(純額)	465,952	463,180
車両運搬具	62,383	62,383
減価償却累計額	△54,166	△54,975
車両運搬具(純額)	8,216	7,407
工具、器具及び備品	258,556	258,968
減価償却累計額	△228,946	△230,362
工具、器具及び備品(純額)	29,609	28,606
土地	3,070,361	3,070,361
リース資産	96,152	96,152
減価償却累計額	△40,752	△44,074
リース資産(純額)	55,399	52,077
有形固定資産合計	4,258,278	4,238,305
無形固定資産	76,625	73,407

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	200	200
繰延税金資産	35,048	35,048
差入保証金	209,460	209,406
その他	2,916	1,951
投資その他の資産合計	247,625	246,606
固定資産合計	4,582,530	4,558,319
資産合計	8,525,403	8,397,951
負債の部		
流動負債		
支払手形	531,426	484,130
買掛金	888,444	1,166,927
短期借入金	1,600,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	397,424	397,424
未払法人税等	32,903	4,658
賞与引当金	19,303	—
役員賞与引当金	9,826	—
その他	266,044	243,664
流動負債合計	3,745,371	3,796,805
固定負債		
長期借入金	1,902,306	1,802,950
退職給付引当金	134,464	139,611
長期未払金	1,098	1,098
その他	91,360	87,208
固定負債合計	2,129,229	2,030,868
負債合計	5,874,601	5,827,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	508,000	508,000
資本剰余金	758,543	758,543
利益剰余金	1,412,073	1,331,597
自己株式	△27,814	△27,862
株主資本合計	2,650,802	2,570,278
純資産合計	2,650,802	2,570,278
負債純資産合計	8,525,403	8,397,951

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,817,751	2,080,407
売上原価	1,636,268	1,958,336
売上総利益	181,483	122,071
販売費及び一般管理費	175,402	178,133
営業利益又は営業損失(△)	6,081	△56,061
営業外収益		
保険解約返戻金	56,083	—
受取地代家賃	1,769	1,164
雑収入	2,387	26
営業外収益合計	60,240	1,191
営業外費用		
支払利息	3,675	3,878
雑支出	1,091	159
営業外費用合計	4,767	4,038
経常利益又は経常損失(△)	61,554	△58,908
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	61,554	△58,908
法人税、住民税及び事業税	2,757	2,757
法人税等合計	2,757	2,757
四半期純利益又は四半期純損失(△)	58,797	△61,665

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。